

地域課題に挑む仲間と出会い、
共創でビジネスに変える。

“ひとりの想い”では終わらせない。

第9期生
募集
参加無料

とやま呉西圏域 共創ビジネス 研究所



- ★ 地域の課題解決に挑戦したい方!
- ★ 自分の活動の方向性を明確にしたい方!
- ★ 想いを言葉にし、行動へつなげたい方!



● 開講式・講義期間

8月31日(月)14:00-15:30
高岡市ふれあい福祉センター ホール
期間：令和8年8月～令和9年2月
(詳細な講義日程は裏面をご覧ください)

● 修了式・研究成果発表

2月24日(水)14:00-16:30
高岡市生涯学習センター 4階ホール

● 募集要項

※講義内容により変更になる場合があります。※原則として全回に参加。やむを得ない理由で欠席の場合はご相談ください。

対象：地域課題解決に取り組みたい方、新たな事業を考えたい経営者や起業家など

定員：10名程度 | 参加費：無料 | 場所：TASU / Switch IMIZU / Himi-Biz 他



主催：富山大学 とやま呉西圏域(高岡市 射水市 氷見市 砺波市 小矢部市 南砺市)

協力(予定)：高岡信用金庫 富山銀行 富山第一銀行 日本政策金融公庫高岡支店 北陸銀行

後援(予定)：経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 国土交通省北陸地方整備局 財務省北陸財務局 財務省北陸財務局富山財務事務所

高岡商工会議所 独立行政法人中小企業基盤整備機構北陸本部 公益財団法人富山県新世紀産業機構

とやま呉西圏域共創ビジネス研究所 検索

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

申込方法

右のQRコードから
<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/C066MDHH>
締切7月31日(金)まで



とやま呉西圏域共創ビジネス研究所事務局
高岡市長政策部子エンジ推進課
富山県高岡市広小路7-50
TEL：0766-20-1101
FAX：0766-20-1670



地域課題解決ビジネス Solutions for solving local issues

● 地域課題を民間事業者がビジネスとして解決する取組み

● 研究生自身の「企業課題」と呉西圏域の「地域課題」の同時解決を図るビジネス(企業価値と地域価値の両方を創造する仕組み)

期待効果

● 民間活力(プロジェクト事業創出)による地域課題解決

● 地元中小企業の活性化、地域再生人材の育成

● 産学官金のさらなる連携強化

テーマ探索 ~地域課題とビジネスの繋がりを考える~

プラン構築 ~対話を通じてビジネスプランをつくる~



指導教員



富山大学
地域連携戦略室 教授
塩見 一三男

講義日程

8月24日(月) 18:00 - 19:30	修士生との交流会	10月22日(木) 16:00 - 19:00	中間発表①
9月10日(木) 16:00 - 19:00	修士生事例発表・研究生発表	11月 5日(木) 16:00 - 19:00	プラン発表・壁打ち・フィードバック
9月24日(木) 16:00 - 19:00	地域課題のとらえ方・グループワーク	11月19日(木) 16:00 - 19:00	プラン発表・壁打ち・フィードバック・総括
10月 8日(木) 16:00 - 19:00	地域課題解決の手法を学ぶ・グループワーク	12月-2月 16:00 - 19:00	個別演習(研究生の進捗によって4-5回程度)
		1月中旬 16:00 - 19:00	中間発表②

Graduates 活躍している修了生たち



第3期生 清都 勢憲 (北陸くらす株式会社)

戸出の町に移住者を増やす

戸出の賑わいづくりをテーマに研究し、活動の軸や方向性を明確化。戸出ジェラートを起点に、空き家・空き店舗の再生やジビエカレーパン店の開業など、戸出のまちを盛り上げる活動へと発展させています。修了後も研究生・修士生とのつながりを活かしながら活動を継続。研究所のゲスト講師としても、自身の経験を後輩研究生に伝えています。



第6期生 高木 奈津美 (ファミリー株式会社 / CPC株式会社)

子育てをもっと楽しく、もっと自由に

子育てや働き方の課題をテーマに研究し、研究所での対話や学びを通して、自身の中にあつた想いや課題意識が言葉となり、目指す未来や活動の方向性を明確にしました。現在は、女性がライフステージの変化に合わせて自分らしく働ける環境づくりに取り組み、親子向けコミュニティの運営や在宅ワーク・起業支援などを展開。子育てをする女性たちにとってより良い社会の実現を目指して活動しています。



第7期生 土田 なお子 (ミライブース柔道クラブ)

部活動の地域移行サポート

部活動の地域移行という地域課題について研究する中で、自身の活動の軸や目指す方向性を整理することができました。また、研究所で出会った仲間とのつながりが活動の大きな支えとなり、修了後にはクラブチームを法人化。さらに、研究所を通じた企業や地域との出会いをきっかけに活動の機会が広がり、子どもたちの居場所づくりやイベント開催など、事業を着実に前進させています。